



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月14日

上場会社名 東プレ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5975 URL <https://www.topre.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山本 豊

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 野田 貴之 TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	165,731	27.8	6,148	2,846.5	19,292	16.3	13,485	35.0
2023年3月期第2四半期	129,641	19.6	208	93.8	16,592	254.4	9,988	292.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 18,681百万円 (21.0%) 2023年3月期第2四半期 15,438百万円 (464.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	256.89	
2023年3月期第2四半期	190.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	360,122	212,160	57.9	3,974.65
2023年3月期	339,376	194,551	56.3	3,640.37

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 208,644百万円 2023年3月期 191,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		20.00	30.00
2024年3月期		25.00			
2024年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	20.5	16,000	118.3	25,000	51.3	16,000	59.9	304.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	54,021,824 株	2023年3月期	54,021,824 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,527,974 株	2023年3月期	1,527,923 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	52,493,878 株	2023年3月期2Q	52,481,145 株

当社は、2017年3月期第2四半期会計期間より、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、当社は2023年11月29日(水)にアナリスト・機関投資家の皆様向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13
3. その他	13
(継続企業の前提に関する重要事象等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①概況

当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高 1,657 億 3 千 1 百万円、前年同期比 360 億 9 千万円の増収 (27.8%増)、営業利益 61 億 4 千 8 百万円、前年同期比 59 億 4 千万円の増益 (2846.5%増) となりました。経常利益は、192 億 9 千 2 百万円、前年同期比 26 億 9 千 9 百万円の増益 (16.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、134 億 8 千 5 百万円、前年同期比 34 億 9 千 6 百万円の増益 (35.0%増) となりました。

②事業セグメント別の状況

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社グループ内の業績管理区分の一部見直しに伴い、従来「プレス関連製品事業」及び「定温物流関連事業」に含めていた輸送事業の業績は「その他」に含めており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

<プレス関連製品事業>

プレス関連製品事業におきましては、半導体不足の影響が緩和し、国内や北米において、前年同期より物量が増加しました。これによりプレス関連製品事業全体での売上高は、1,383 億 7 千 3 百万円、前年同期比 337 億 2 千 8 百万円の増収 (32.2%増) となりました。利益面では、中国において、物量減少の影響を受けたものの、プレス関連製品事業全体では物量の増加により、セグメント利益 (営業利益) は、40 億 3 千万円 (前年同期はセグメント損失 (営業損失) 15 億 4 百万円) となりました。

<定温物流関連事業>

定温物流関連事業におきましては、冷凍車部門において、部材不足や主要取引先企業におけるシャーシ出荷停止の影響が緩和したことにより、売上は前年同期を上回りました。その結果、定温物流関連事業全体での売上高は、198 億 1 千 9 百万円、前年同期比 27 億 7 千 6 百万円の増収 (16.3%増) となりました。セグメント利益 (営業利益) は、売上原価の増加について、価格転嫁に一定の理解を得ることができたことなどにより、13 億 8 千 8 百万円、前年同期比 3 億 9 千 4 百万円の増益 (39.7%増) となりました。

<その他>

空調機器部門におきましては、産業用送風機の受注数増加や、材料価格高騰について、価格転嫁に一定の理解を得ることができたことにより、売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。電子機器部門におきましては、キーボード「REALFORCE」において、機能拡張を行ったことにより販売台数が増加しましたが、タッチパネル応用製品の販売が落ち込んだことなどから、売上、営業利益ともに前年同期並みとなりました。輸送事業におきましては、売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。その結果、その他の事業全体での売上高は、75億3千8百万円、前年同期比4億1千4百万円の減収(5.2%減)となりました。セグメント利益(営業利益)は、7億2千9百万円、前年同期比4千7百万円の増益(7.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に現金及び預金の増加などにより、1,588億3千万円となりました。

固定資産は、主に有形固定資産の増加などにより、2,012億9千2百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ207億4千6百万円増加の3,601億2千2百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に支払手形及び買掛金の増加により、1,049億6千3百万円となりました。

固定負債は、主に長期借入金の減少により、429億9千9百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ31億3千8百万円増加の1,479億6千2百万円となりました。

(純資産の部)

主に利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ176億8百万円増加の2,121億6千万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ30億5千8百万円増加し、520億1千3百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、204億2千4百万円の増加となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益191億6千6百万円、減価償却費139億1千7百万円です。主な減少要因は、為替差益110億1千1百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、139億5千6百万円の減少となりました。主な増加要因は、定期預金の払戻による収入9億4千8百万円です。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出96億6千万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、58億7千6百万円の減少となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入5億6千万円、主な減少要因は、長期借入金の返済による支出51億7千1百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期連結業績予想につきましては、2023年8月10日に公表いたしました予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表しております「2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異並びに通期連結業績予想の修正及び営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル140円(下期は、1米ドル139円)を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,873	57,298
受取手形及び売掛金	59,830	59,440
有価証券	50	50
棚卸資産	27,446	30,854
その他	10,399	11,188
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	147,598	158,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	58,788	62,518
機械装置及び運搬具（純額）	63,493	65,680
建設仮勘定	10,051	11,218
その他（純額）	26,752	26,299
有形固定資産合計	159,085	165,717
無形固定資産	4,503	4,586
投資その他の資産		
投資有価証券	15,773	16,438
その他	12,461	14,582
貸倒引当金	△46	△32
投資その他の資産合計	28,187	30,988
固定資産合計	191,777	201,292
資産合計	339,376	360,122

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,303	63,743
短期借入金	2,500	2,500
1年内返済予定の長期借入金	16,417	13,282
未払法人税等	4,254	4,960
賞与引当金	2,352	2,482
役員賞与引当金	56	25
製品保証引当金	170	188
その他	16,263	17,780
流動負債合計	100,318	104,963
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	7,384	6,019
長期未払金	29	7
繰延税金負債	5,371	5,152
P C B 処理引当金	41	35
役員株式給付引当金	44	62
退職給付に係る負債	225	266
その他	1,409	1,456
固定負債合計	44,505	42,999
負債合計	144,824	147,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,735	4,775
利益剰余金	164,730	177,164
自己株式	△1,082	△1,123
株主資本合計	173,993	186,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,218	4,525
為替換算調整勘定	12,509	17,321
退職給付に係る調整累計額	375	370
その他の包括利益累計額合計	17,103	22,217
非支配株主持分	3,454	3,515
純資産合計	194,551	212,160
負債純資産合計	339,376	360,122

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	129,641	165,731
売上原価	121,153	151,014
売上総利益	8,487	14,717
販売費及び一般管理費	8,279	8,568
営業利益	208	6,148
営業外収益		
受取利息	154	580
受取配当金	256	251
有価証券売却益	10	—
固定資産賃貸料	30	29
為替差益	15,852	12,107
助成金収入	154	85
持分法による投資利益	41	10
その他	198	270
営業外収益合計	16,699	13,335
営業外費用		
支払利息	113	63
社債利息	28	28
固定資産賃貸費用	3	2
貸倒引当金繰入額	4	—
外国源泉税	48	52
休業手当	102	—
その他	14	45
営業外費用合計	314	192
経常利益	16,592	19,292
特別利益		
固定資産売却益	41	25
投資有価証券売却益	8	—
受取保険金	—	60
その他	2	4
特別利益合計	52	90
特別損失		
固定資産除売却損	1,157	138
投資有価証券売却損	2	6
固定資産盗難損失	—	70
その他	1	1
特別損失合計	1,161	216
税金等調整前四半期純利益	15,484	19,166
法人税、住民税及び事業税	6,640	6,897
法人税等調整額	△1,205	△1,287
法人税等合計	5,434	5,610
四半期純利益	10,049	13,556
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	70
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,988	13,485

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	10,049	13,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△118	308
為替換算調整勘定	5,071	4,656
退職給付に係る調整額	26	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	408	165
その他の包括利益合計	5,388	5,125
四半期包括利益	15,438	18,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,344	18,599
非支配株主に係る四半期包括利益	93	82

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,484	19,166
減価償却費	13,480	13,917
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△13
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	81
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20	△30
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	0	18
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3	17
P C B 処理引当金の増減額 (△は減少)	-	△6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△149	△132
受取利息	△154	△580
受取配当金	△256	△251
支払利息	113	66
社債利息	28	28
為替差損益 (△は益)	△14,954	△11,011
持分法による投資損益 (△は益)	△41	△10
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5	6
固定資産売却益	△41	△25
固定資産除売却損	1,157	138
受取保険金	-	△60
固定資産盗難損失	-	70
売上債権の増減額 (△は増加)	137	3,223
仕入債務の増減額 (△は減少)	303	2,412
棚卸資産の増減額 (△は増加)	191	△1,472
その他	△952	144
小計	14,340	25,694
利息及び配当金の受取額	412	795
利息の支払額	△154	△104
保険金の受取額	-	60
法人税等の支払額	△5,271	△6,022
法人税等の還付額	-	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,326	20,424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△208	△5,084
定期預金の払戻による収入	-	948
有価証券の売却及び償還による収入	-	50
有形固定資産の取得による支出	△8,944	△9,660
有形固定資産の売却による収入	46	53
無形固定資産の取得による支出	△97	△127
投資有価証券の取得による支出	△112	△205
投資有価証券の売却及び償還による収入	215	93
貸付けによる支出	△14	△21
貸付金の回収による収入	13	14
その他	△8	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,112	△13,956

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△364	-
長期借入金の返済による支出	△7,938	△5,171
長期借入れによる収入	5,000	560
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△184	△192
自己株式の取得による支出	△0	△64
自己株式の処分による収入	8	64
配当金の支払額	△527	△1,051
非支配株主への配当金の支払額	△21	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,029	△5,876
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,442	2,466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△372	3,058
現金及び現金同等物の期首残高	49,892	48,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,519	52,013

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(連結子会社の解散決議)

当社は、2022年8月24日の取締役会において、当社の連結子会社であるPT. Topre Indonesia Autopartsを解散及び清算することを決議いたしました。

1. 解散及び清算の理由

PT. Topre Indonesia Autopartsは、2019年3月の会社設立以降、用地を取得し、主要メーカーへの受注に向けて準備を進めてまいりました。しかしながら、さまざまな環境の変化があり、将来的に事業化は困難ということから、当社グループの経営資源の選択と集中を目的として解散および清算を決議いたしました。

2. 解散する連結子会社の概要

- | | | |
|-------|---|--|
| (1) 社 | 名 | : PT. Topre Indonesia Autoparts |
| (2) 所 | 在 | 地 : Ruko Notheredame Blok C No.02 Kota Deltamas Desa Sukamahi, Kecamatan Cikarang Pusat Kabupaten Bekasi. Jawa Barat 17530 Indonesia |
| (3) 代 | 表 | 者 : 秋吉 一人 |
| (4) 事 | 業 | 内 容 : 自動車用プレス部品の製造及び販売 |
| (5) 資 | 本 | 金 : \$13,640,000 (当社100%出資) |
| (6) 設 | 立 | 年 月 : 2019年3月 |
| (7) 大 | 株 | 主及び持株比率 : 東プレ株式会社100% |

3. 解散および清算の日程

現地の法律に従い必要な手続きが完了次第、清算終了の予定ですが、具体的な日程は現時点で未定です。

4. 今後の見通し

本解散および清算による2024年3月期への連結業績への影響は軽微であります。

5. 当該清算による営業活動等への影響

当該連結子会社の清算に伴う営業活動等への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	104,645	17,042	121,688	7,952	129,641	-	129,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	679	8	687	537	1,224	△1,224	-
計	105,325	17,051	122,376	8,489	130,865	△1,224	129,641
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	△1,504	993	△511	682	170	37	208

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東邦興産(株)、当社の空調機器事業及び電子機器事業であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去額・その他の調整額であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	138,373	19,819	158,193	7,538	165,731	—	165,731
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	13	13	593	606	△606	—
計	138,373	19,832	158,206	8,131	166,337	△606	165,731
セグメント利益	4,030	1,388	5,419	729	6,148	0	6,148

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東邦興産(株)、当社の空調機器事業及び電子機器事業であります。

2. セグメント利益の調整は、セグメント間取引消去額・その他の調整額であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、当社グループ内の業績管理区分の一部見直しに伴い、従来「プレス関連製品事業」及び「定温物流関連事業」に含めて表示していた輸送事業の業績は「その他」に含めて表示しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

該当事項はありません。